

課外活動補助金  
申請書・報告書記入例集

## ●平成 30 年度決算報告 必要書類

### A) 学生課外活動等活動報告書

補助金の使途が適切であったかを判断するため、昨年 1 年間の活動内容について報告して下さい。

### B) 学生課外活動等決算書

こういった活動にどれだけお金を使用したかを記載して下さい。

### C) 領収書の原本 ※補助金相当分（大学補助金＋後援会補助金＝8万円分）の原本を提出

補助金の使途を示す根拠書類として提出して下さい。

### D-1) 学生課外活動等補助金返還届（横浜市立大学理事長宛）

### D-2) 学生課外活動等補助金返還届（横浜市立大学後援会長宛）※後援会への返金がある場合。

受給した補助金を使い切らなかった（余った）場合のみ提出して下さい。

※使い切らなかった補助金は返還届と一緒に返還する必要があります。

平成 30 年度の決算報告  
(A) 学生課外活動等活動報告書

第 5 号様式 (第 5 条第 3 号ア)

学生課外活動等活動報告書

令和元年〇月〇〇日

公立大学法人横浜市立大学理事長

団体名 横浜市立大学〇〇部

代表者名 横市 太郎

横市

活動について、次のとおり報告します。

課外活動報告書

活動名	実施日時	活動目的	活動内容	功績等
春季リーグ戦	5月	上位入賞	公式戦	3部リーグ優勝
夏合宿	8月	技術向上	4泊5日の合宿	於:〇〇県〇〇民宿
秋季リーグ戦	9月	上位入賞	公式戦	2部リーグ6位
<b>具体的に記入しましょう!</b>				

※「地域貢献活動費」を交付された団体は、下記に地域貢献活動の報告を記入してください。

~~地域貢献活動に関する報告~~

活動名	実施日時	活動目的	活動内容	功績等
<b>平成 30 年度の報告では、 地域貢献活動の項目は記入不要</b>				

平成 30 年度の決算報告  
(B) 学生課外活動等決算書

第 6 号様式 (第 5 条第 3 号イ)

学生課外活動等決算書

団体名 横浜市立大学〇〇部

会計担当 市大 花子

会計期間：平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

(単位： 円)

部費の実績金額の内訳を記載してください。

収入額

財 源	予 算 金 額	実 績 金 額	差 異	説 明
部費	80,000	80,000	0	5,000 円 (12 か月) × 16 人
大学補助金	40,000	40,000	0	横浜市立大学からの補助金
後援会補助金	40,000	40,000	0	横浜市立大学後援会からの補助金
連合会配賦金	30,000	30,000	0	各連合会からの配布金
OB 寄付金	100,000	90,000	10,000	
合 計	290,000	280,000	10,000	

財源と実際に提出する領収書が一致しているか確認してください！

支出額

項 目	予 算 金 額	実 績 金 額	差 異	使 途	財 源*	領収書 No
大会参加費	90,000	90,000	0	各大会の参加費	OB 寄付金	
連盟登録料	110,000	110,000	0	関東学生連盟への登録料	大学補助金、部費	1、2
備品購入費	10,000	5,000	5,000	練習用機材の購入	連合会配布金	
施設使用料	70,000	72,000	-2,000	学外の競技場使用料	後援会補助金、連合会配布金	
雑費	10,000	3,000	7,000	手数料、印刷費、消耗品費等	連合会配	
合 計	290,000	280,000	10,000			

収入と支出の合計金額を一致させること！

収入額と支出額を見比べ、矛盾が生じないように財源を記載。  
【悪い例】大会参加費 (90,000 円) の財源が、大学補助金 (40,000 円) である。  
→支出額が収入額を上回ってしまっている。残りの 50,000 円をどこから支出したのかが分からないため、不備返却となります。

\*財源は、収入欄「財源」を明記。また、財源が大学からの補助金である“課外活動補助金”または“地域貢献活動費”の場合は、該当金額分の領収書等右下に領収書等 No を記入し、本決算書裏面へ貼付して提出すること。

# 支出を証する書類（領収書等の原本）貼り付け用紙

提出する領収書等の合計金額を記載してください。

※補助金相当分（大学補助金＋後援会補助金＝8万円分）の領収書を提出

団体名： \_\_\_\_\_ 部

提出領収書等合計金額： \_\_\_\_\_ 円

（平成 30 年度受給金額： \_\_\_\_\_ 円）

昨年度、大学・後援会から支給された補助金額を記載してください。

ページ

/

領収書等の枚数が多く、複数枚にわたり提出する場合は、  
このページを複数枚コピーし、ページ数を記載してください。  
※例：5 ページの場合は、1/5 から記載してください。

このページに領収書のコピーを糊付けしてください。

## 提出する領収書について

下記の内容を参考にして、提出する領収書が証憑書類としての条件を満たしているかどうかをご確認ください。

### ◆領収書のチェックポイント

<提出例>

② 横浜市立大学〇〇部 様	① 領収書	③ 平成〇〇年〇月〇日
	⑤ ¥ 40,000	
	④ 但し、連盟登録料として 上記正に領収いたしました。	(株)ヨッチーくん

チェックポイントは、下記の5点です。○（提出可能なもの）と×（受付不可能なもの）を明示しますので、良く確認した上でご提出ください。

- ①書類名：○領収書  
×請求書、×納品書など ※ネットで購入したものなど要注意！！
- ②宛 名：○「横浜市立大学〇〇部」宛のもの  
×個人名になっているもの、宛名が無いもの
- ③日 付：○「平成30年（2018年）4月1日～平成31年（2019年）3月31日」期間中のもの  
×上記期間外のもの
- ④使 途：○具体的に用途がわかるようになっているもの  
×「お品代」、記載が無いもの、活動に直接関係のないもの（テレビやソファ等）  
×「飲食代」は認められない
- ⑤金 額：○合計して、昨年受給した金額以上になっているもの（複数枚の提出も可能）  
×昨年受給した合計金額より不足しているもの

※領収書のほかにレシートや銀行振込みの控え（利用明細票）でもOKです。

※銀行の振込み控えを提出する場合は、内訳の分かる書類（振込依頼文、請求書等）を併せて提出してください。

学生課外活動等補助金返還届

令和元年〇月〇〇日

公立大学法人横浜市立大学理事長

団体名 横浜市立大学〇〇部  
代表者名 横市 太郎 横市

交付された補助金について、精算後に余剰金が生じたので下記のとおり返還いたします。  
つきましては、大学が指定する口座へ振り込みます。

返還金額	¥20,000円	大学に返還する金額 (使わずに余った金額を記載)
交付金額	¥40,000円	大学からもらった補助金の金額を記載
余剰金発生 の理由	物品購入費が予算額に満たなかったため	

添付書類

- ・学生課外活動等活動報告書（第5号様式）
- ・学生課外活動等決算書（第6号様式）
- ・支出を証する書類（領収書等の原本）
- ・その他特に大学が必要と認めた書類



## ●令和元年度 課外活動補助金申請書類

### E) 学生課外活動等活動計画書

補助金を支給することが妥当であるかを判断するため、年間の活動計画を記載して下さい。

### F) 学生課外活動等予算書

こういった活動にどれだけのお金を使用するかを記載して下さい。

### G-1) 学生課外活動等補助金申請書（横浜市立大学理事長宛）

### G-2) 学生課外活動等補助金申請書（横浜市立大学後援会長宛）※後援会へ補助金申請をする団体のみ

補助金の支給を願い出る書類です。補助金を入金するために通帳のコピーを貼付して下さい。

### I) 学生団体名簿（新入生分）

今年度に入部した新入生の名簿を提出して下さい。

※新入生名簿は紙の提出に加え、[club\\_hk@yokohama-cu.ac.jp](mailto:club_hk@yokohama-cu.ac.jp)宛にデータを提出して下さい。

令和元年度の補助金申請  
(E) 学生課外活動等計画書

第1号様式(第5条第1号ア)

学生課外活動等活動計画書

令和元年〇月〇日

公立大学法人横浜市立大学理事長

団体名 横浜市立大学〇〇部

代表者名 横市 太郎

下記活動を計画しております。

活動予定・活動内容

活動名	実施時期	活動目的	活動内容
春季リーグ戦	5月	技術向上・上位入賞	関東学生リーグの公式戦
夏合宿	8月	秋季リーグに向けた技術向上	4泊5日の合宿
秋季リーグ戦	9月	技術向上・上位入賞	関東学生リーグの公式戦

※地域貢献活動費を申請する団体は、下記も記入してください。

地域貢献活動予定・活動内容

地域貢献活動名	実施時期	地域貢献活動目的	地域貢献活動内容
子ども〇〇教室	10月	・子どもたちに〇〇の楽しさを知ってもらう。 ・学生も多種多様な世代の人々と交流することでコミュニケーション力を養う。	金沢区の△△小学校と協同で、△△小の高学年の児童を対象に、〇〇教室を実施する。当日、部員はコーチとして児童を指導する。
パラ〇〇体験イベント	3月中旬ごろ (金沢区と協議中)	・東京2020大会の機運醸成の一助とする。 ・パラスポーツの理解を地域に深めてもらう。	金沢区役所と協力をしてパラスポーツの〇〇の体験イベントを行う。対象は地域住民や小中学生の児童・生徒。場所は本学体育館を予定。当日、部員は運営スタッフとして活動をする。

**具体的に記入しましょう！**

**箇条書きでもOK。内容は支援対象や実施場所も記入しましょう。**

部員総数 20人(男子 10名、女子 10名)

添付書類

- ・学生課外活動等活動予算書(第2号様式)
- ・学生課外活動等補助金申請書(第3号様式)

令和元年度の補助金申請  
(F) 学生課外活動等予算書

第2号様式(第5条第1号イ)

学生課外活動等予算書

団体名 横浜市立大学〇〇部

会計担当 市大 花子

会計期間: 平成31年4月1日~令和2年3月31日

(単位: 円)

部費の実績金額の内訳を記載してください。

収入額

財 源	今年度予算額	昨年度予算額	増 減	説 明
部費	100,000	80,000	20,000	5,000円(12か月)×20人
課外活動補助金	40,000	40,000	0	横浜市立大学からの補助金
地域貢献活動費	20,000	—	20,000	横浜市立大学からの補助金
後援会補助金	40,000	40,000	0	横浜市立大学後援会からの補助金
連合会配賦金	30,000	30,000	0	各連合会からの配布金
OB寄付金	95,000	100,000	-5,000	OB・OGからの寄付金
合 計	325,000	290,000	35,000	

※大学からの補助金は“課外活動補助金”“地域貢献活動費”と分けて記入すること。

支出額

項 目	今年度予算額	昨年度予算額	増 減	説 明
大会参加費	90,000	90,000	0	各大会の参加費
連盟登録料	110,000	110,000	0	関東学生連盟への登録料
備品購入費	48,000	10,000	38,000	練習用機材の購入
施設使用料	50,000	70,000	-20,000	学外の競技場使用料
雑費	7,000	10,000	-3,000	手数料、印刷費、消耗品費等
〇〇教室経費	5,000	—	5,000	(地域貢献活動費)△△小への交通費
パラ〇〇イベント経費	15,000	—	15,000	(地域貢献活動費)案内チラシ印刷代、消耗品費
合 計	325,000	290,000	35,000	

収入と支出の合計金額を一致させること!

地域貢献活動費は、計画書に記載した地域貢献活動にのみ執行することができます。地域貢献活動費を請求する団体は、記載例のように計画書の地域貢献活動にかかる経費を予算書に明記してください。

学生課外活動等補助金申請書

令和元年〇月〇日

公立大学法人横浜市立大学理事長

団体名 横浜市立大学〇〇部  
 代表者名 横市 太郎 横市

別添予算書のとおり、令和元年度の「学生課外活動等補助金」を申請します。  
 次の金額を請求しますので、下記名義人の口座に振り込み願います。

申請金額

課外活動補助金	¥ 40,000
地域貢献活動費	¥ 20,000
申請合計金額	¥ 60,000

請求できる補助金の上限は次のとおり。

- ◆大学の補助金（本学理事長宛）
  - ・課外活動補助金 40,000 円
  - ・地域貢献活動費 20,000 円
- ◆後援会補助金（後援会長宛）
  - ・後援会補助金 40,000 円

※後援会補助金は後援会長宛での申請書を作成してください。

振込先

取引銀行	横浜銀行		支店名	金沢八景支店
預金種類	普通		口座番号	××××××
口座名義人	フリガナ	ヨコハマシリツダイガク〇〇部 カイケイ シダイ ハナコ		
	氏名	横浜市立大学〇〇部 会計 市大 花子		

※口座名義人欄は、通帳に書かれている団体・名義人氏名を

通帳コピー貼付欄

(振込先が確認できるページのコピーを添付してください)



口座名義は正確なものを記入しよう！  
 「シリツ」or「イチリツ」、会計担当者の名前が入っているか等、チェックします。  
 また個人名義の口座(団体名が入っていない)は使用できません。

- ×：個人名のみ
- ×：●●部 個人名（現役以外の部員名）
- ：●●部 個人名（現役部員名）

通帳の表紙＋見開き 1 ページ目の計 2 ページを貼付して下さい。